



# 館林市議会

新年号

(第226号)

令和6年1月1日

令和6年 頌春



「城沼」

新年のごあいさつ



館林市議会

議長 権田 昌弘

輝かしい新春を迎え、市議会を代表いたしまして、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

平素より市民の皆様には、議会運営に対するご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症がインフルエンザと同様の5類へ引き下げられ、ウイズコロナ時代へと本格移行いたしました。これに伴い、様々なイベントや催しが再開され、徐々にではありますがありますが、人と人とのふれあいや笑顔が戻ってきたことに安堵いたしました。

一方で、夏の平均気温が史上最高を記録したほか、多発化する線状降水帯の発生、人間の生活域への頻繁なクマの出没など、私たちの暮らしにも大きな影響を与えるような自然環境の変化を背景に、「持続可能な社会」の実現が喫緊の課題であることを再認識した年でもありました。

こうした中、本市におきましては、市民の皆様の生活や社会・経済活動を守るための様々な施策に取り組み、持続可能なまちづくりを推進しているところでございます。

市議会といたしましても、行政との連携を図りながら、里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林の実現に向けて全力で取り組む所存でございますので、市民の皆様の尚一層のご支援、ご協力をお願い申しあげまして、新年のごあいさつとさせていただきます。